

## 第2回天神川流域ウォークが開催されました

### 紅葉の美しい小鹿溪と雪の小鹿川源流を歩いてきました！！

平成14年11月17日(日)、第2回天神川流域ウォークが開催され、小鹿溪をウォークしてきました。

#### 第2回天神川流域ウォーク 開催場所



当日は気持ちのいい秋晴れ！朝はとっっても寒かったけれど、流域ウォーク日和でした。

前号の流域だよりに掲載案内を掲載したところ、定員以上の申し込み希望者がありました。当日は総勢60名で、ウォークすることとなりました。

#### ■小鹿溪■

まず最初に訪れた小鹿溪は、三徳川に流れ込む川の1つである小鹿川の上流(神倉～中津)に位置しています。ここは、滝や淵が交互に分布し、春の新緑・秋の紅葉と素晴らしい景色を有しています。



そんな小鹿溪の案内をしてくれたのは、「小鹿溪を守る会」の政門氏でした。淵にまつわる伝説や名前の由来など興味深いお話でいっぱいでした。守る会では小鹿溪の良さをPRするために「もみじ祭り」といったイベントも行っているとのことでした。

また「植物を楽しむ会」の森本氏(天神川流域会議の会長でもある)からは、この地域の植生についていろいろな説明がありました。



#### ■中津ダム(昼食)■

小鹿溪を上流に向かって歩き中津ダムに到着すると、さあ！昼食です。ここでは、各自持参のお弁当に加え、神倉に住む岩山氏より弥六汁(やろくじり)のサービスがありました。寒空の中、心と体があったまるサービスでした。おいしかったです！



#### ■中津植樹地■(※裏面関連記事)

食後は再度バスに乗り込み中津の植樹地を見学しました。ここは「三朝温泉かじか蛙保存研究会」のみなさんが中心となり、平成8年から行っている植樹地の1つです。会では、かじかを通して清流や水の大切さを再確認し、源流域の山に植樹を行うようになったことなどの説明がありました。

#### ■小鹿川源流■

そこからさらに上流にバスで移動し、小鹿川源流まで行きました。源流付近は見晴らしがよく、遠く日本海を眺めながら山を登り、境峠まで歩くこととなりました。さすがに標高が高くなったため、路面は凍結している所もあり、大人はおびえながら、子どもはおもしろがりながらツルツルと滑り、なかなかスリリングなウォークでした。



境峠を越えると、もう向こうは千代川流域です。今回の流域ウォークは、流域をまたぐ、季節をまたぐ(秋から冬へ)ウォークとなりました。

参加した方々は、普段歩かないような所を自分で歩き、聞き、楽しむ中で、自然の美しさや大切さを改めて認識されたようでした。子ども達が雪玉を投げ楽しそうに遊ぶ姿も印象的でした。

■また天神川流域を、みんなで歩きましょう！■

### 流域の情報紹介

#### 平成15年3月5日(水) 宮脇昭氏による講演会が開催されます。

来る平成15年3月5日(水)天神川流域会議が開催されます。会議では、活動報告などの他、(財)国際生態学センター所長である宮脇昭氏による講演も開催されます。

※講演は、一般にも公開しますので、興味のある方は是非ご参加下さい。

日時：平成15年3月5日(水) AM10:45～AM12:00

場所：鳥取県立倉吉未来中心

講演：宮脇 昭 氏

建設事業と森との共生を目指して ～エコロジー(生態学)の視点から～

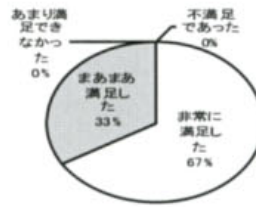
●参加者募集●

★参加を希望される方は、裏面に記載してある申し込み用紙に内容をご記入の上、FAXにて天神川流域会議事務局(裏面※※)までお申し込み下さい。★

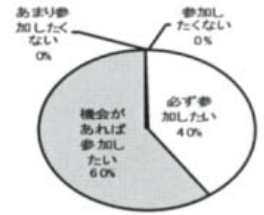
■天神川流域ウォークの参加者の声（アンケート結果より）■

第2回天神川流域ウォークの参加者の方々には、終了後アンケートを実施しました。ここでは、その参加者の声について紹介します。事務局を除く参加者のうち、約6割の方から回答がありました。

このうち、今回のウォークについては「非常に満足した」とする人が67%で、その理由としては「天気がい」「紅葉がきれい景色がよい」と大変満足してもらえたようです。次回への参加意欲も同時に訪ねてみたところ、「必ず参加したい」方が40%、「機会があれば参加したい」方が60%でと次回への期待も高まっているようです。その場所としては、今回積雪のため行けなかった「若杉山」をあげる方が非常に多かったです。今後、是非実現させたいものです。



【満足度】



【次回への参加意欲】

■ご協力頂いた皆様ありがとうございました。■

流域の情報紹介

平成14年12月6日（金）

「天神川子ども会議」が開催されました

本誌第4号でも掲載してきました、上北条小学校による天神川についての様々な調査の締めくくりとして、「天神川子ども会議」が開催されました。一緒に調査を行った三朝町立南小学校の子ども達や、天神川を調べる中でお世話になったゲスト・ティーチャーの人々を招待し、学習の成果が発表されました。

今回の体験を通して、子ども達は自分たちの住んでいる地域を流れる天神川に対して、興味や関心を持つようになったようです。

小鹿川の源流域（中津）への

植樹活動が行われました（※関連記事）

平成14年10月20日（日）と11月3日（日）の両日、今年も「三朝温泉かじか蛙保存研究会」による源流域への植樹が行われました。

今回は前年植樹した、中津の植樹地の下草刈りと補植（苗は流域の方々が庭先で育てられたものもあります）、炭を利用した手入れが行われました。（子どもも参加しての植樹と、炭出しの風景）



是非、参加してください！

平成15年3月16日（日）天神川 風のまつり「凧あげ大会」開催！！

天神川風のまつり「凧あげ大会」が、山陰道青谷羽合道路の開通記念イベントの一環として実施されます。

日時：平成15年3月16日（日） 受付 9:00～9:30、開催 10:00～15:00

受付場所：泊東郷IC（メイン会場）

開催場所：山陰道青谷羽合道路沿い…宇谷埋立て地（シャトルバスで移動して頂きます）

内容：①参加団体による大凧上げ ②子ども達を対象にした凧作り教室（無料） ③家から持ってきたマイ凧をあげてもイイヨ！ ④おいしい豚汁も用意する予定です！ ⑤小雨決行

お問い合わせ先：倉吉市建設部建設課 一村（Tel 0858-22-8169）

「宮脇昭氏 講演会」参加申し込み用紙(FAX 番号:0858-26-8200)

フリガナ 氏名	年齢	住所	電話番号	FAX 番号

※参加される方全員の氏名等をお書きの上、FAX で申し込んで下さい。なお応募数が多いことが予想されるため、電話での参加申し込みはご遠慮下さい。

※お問合せ先/天神川流域会議事務局「宮脇昭氏 講演会」係

〒682-0018 倉吉市福庭町 1-18 国土交通省 倉吉工事事務所 調査設計第一課